

令和 6 年 2 月 2 日

1 年 4 組 保護者 様

京都市立衣笠中学校
校長 河邊 利夫

インフルエンザ発生に伴う学級閉鎖期間の延長について

2月2日（金）現在、1年4組の生徒でインフルエンザに感染した人数が2月1日（木）より増加していることが確認されました。

また、同じクラスの数名の生徒が発熱症状等で欠席していることから、子どもたちの感染予防のため、1年4組の学級閉鎖期間を2月5日（月）まで延長いたします。つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での子どもたちの健康管理等よろしくお願いします。

記

- 1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行い、発熱やせき等、健康異常がある場合は、速やかに学校に連絡のうえ、自宅で休養させ、適宜医療機関を受診してください。

※慢性呼吸器疾患や慢性心疾患の基礎疾患を有する方がり患すると重症化する場合がありますといわれており、早期受診・早期治療をお願いします。

<インフルエンザの症状例>

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| (1) 熱が普段より高い | (2) 咳が出る | (3) 関節が痛い |
| (4) 頭が痛い | (5) 筋肉痛 | (6) のどの痛み |

- 2 感染予防のため、適温・適湿に努め、規則正しい生活とともに、手洗いや咳エチケット、換気等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。また、身体的距離が十分確保できないときは、適切なマスク着用をお願いします。

- 3 感染リスクが高まる「3つの密（密閉・密集・密接）」を避け、不要不急の外出はできるだけ控えさせてください。

※ インフルエンザにり患した場合の出席停止期間は、「発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」となります。